



# 校長だより

令和8年7月17日 第6号

## 1 学期終業式「式辞」

今日で無事に1学期が締めくくりを迎えます。まずは1学期全体を振り返って、皆さん本当によく頑張りました。拍手を送りたいと思います。

4月の始業式や入学式の時、皆さんはどんな気持ちでしたか？

「新しいクラスでうまくやっていけるかな」「勉強についていけるかな」と、少し不安だった人も多かったのではないのでしょうか。でも、今の皆さんの顔を見ると、すっかりたくましく、良い表情になっています。



1年生の皆さん、中学校生活はどうですか？ 最初は制服を着るのも、教科ごとに先生が変わるのも、部活動が始まるのも、すべてが新鮮で、同時に疲れたこともあったと思います。でも、今ではすっかり立派な「中学生」です。毎日の授業や行事に一生懸命ついでこようとする姿、とても素敵でした。

2年生の皆さん、学校の「先輩」としての1学期、お疲れ様でした。部活動や委員会で、3年生を支えながら1年生を引っ張るという、一番忙しい学年だったかもしれません。でも、皆さんの底力のおかげで、学校全体がとても活気づきました。中だるみと言わせない、頼もしい成長を見せてくれています。

3年生の皆さん、最高学年としてのプレッシャーの中、本当によく学校を引っ張ってくれました。修学旅行で見た団結力や、部活動の大会で最後まで諦めずに仲間を応援する姿は、後輩たちの素晴らしいお手本です。いよいよ自分の進路と本格的に向き合う時期ですが、皆さんならお互いを支え合って乗り越えられると信じています。

明日から、待ちに待った長い夏休みが始まります。

皆さんにこの夏休み中に意識してほしい「2つの『じりつ』」という話をします。

1つ目は、「自立（自分を立てる）」です。

学校がある日は、チャイムが鳴れば次の行動に移れました。でも、夏休みはチャイムが鳴りません。朝起きる時間、勉強する時間、スマホを見る時間。すべて自分で決めて、自分をコントロールしなければなりません。

「だったら過ごしていたら、あっという間に8月31日だった……」なんてことにならないよう、自分でスケジュールを立てて行動する「自立」に挑戦してください。

2つ目は、「自律（自分を律する）」です。

夏休みは、解放感からどうしても気が緩みがちになります。SNSの使い方や、夜遅くの外出など、「これくらい大丈夫だろう」という油断が、大きなトラブルや後悔につながる場合があります。「これは本当に正しい行動か？」と、自分の心にブレーキをかけられる「自律」の心を忘れないでください。

何よりも一番大切なのは、「8月31日に、全員が元気な姿でここにそろふこと」です。

命を大切に、怪我や病気、事故にはくれぐれも気をつけてください。

皆さんが一回りも二回りもたくましく成長し、また素晴らしい笑顔で2学期に会えることを楽しみにしています。

充実した、最高の夏休みにしてください！